

# 天小だより

令和 6年 1月 9日  
伊丹市立天神川小学校  
校長 津田 康子

## あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願いたします

令和6年、2024年がスタートしました。

3学期は、図工展を行います。2学期からこつこつと準備してきた作品や、展示に向けての大きかりな作品も見ていただく予定です。最終日にはオープンスクールもありますので、ご予約おき下さい。※詳しい事は後日ご案内します

図工展：2024年2月 6日(火)～10日(土)

オープンスクール：2月10日(土)

午前中1～4校時(2, 3校時に人権教育参観)

### ～3学期始業式から～

久しぶりに高学年が体育館に集まりました。低学年は、各教室でZoom配信で参加しました。

令和6年、2024年が始まりました。みなさんにとって良い年になるように願っています。

さて、年末にみなさんのスクールタクトにお知らせを送りましたが、見てくれましたか？天神川小学校にも大谷翔平選手からグローブのプレゼントが届きましたね。このグローブは、大谷選手が全国の小学生に「野球の楽しさを伝えたい」と送ってくれた物です。今日はここに一つだけ持ってきました。また、近くで見たり、実際に触ったり使ったりしてほしいと思います。

話は変わりますが、1月1日には、能登半島で大きな地震がおきました。その地震でたくさんの方が倒れ、今でも学校の体育館や避難所で生活している方がたくさんおられます。

そして次の日1月2日には、飛行機の事故がありました。羽田空港に着陸したばかりの飛行機が、他の飛行機と接触しました。みるみる火が燃え始めましたが、燃えている飛行機から乗っていた300人以上の方が無事に脱出できたとニュースで伝えていました。

お正月早々に大きなニュースが流れてきて、みなさんもびっくりしたり、心配したりしたことと思います。お亡くなりになった方、現在も避難されて不自由な暮らしをされている方のことを思うと胸が痛みます。私たちには何ができるでしょうか。少し一緒に考えてください。

はじめにお話しした大谷選手ですが、こんなに有名になったのは、自分が強くなるためにこつこつと努力を積み上げてきたからです。

そして、飛行機の事故では、飛行機を操縦している機長さんや客室乗務員の方が、素早くお客さんを飛行機から脱出させることができたのも、日頃の訓練があったからです。

地震は防ぐことができませんが、大きな揺れがあったら頭を守ったり、津波警報が出たら高いところへ避難したりする事は、やはり日頃意識していないと急にはできません。

私たちができることは、『一日一日を丁寧に大切に生きる事』だたとニュースを見ながら思いました。こつこつと努力したり、日頃意識していることは、自分の確かな力になっていきます。

みなさんも新しい年のスタートにあたり、一日一日を丁寧にすごし大切にして、大きく成長できる一年にしてください。

